

2018年度 一般社団法人 宇治青年会議所

地域力向上委員会 委員長方針

副理事長 木本 裕章

委員長 久保田 雄久

宇治青年会議所は49年前に「明るい豊かな社会の実現」の理念に基づき設立され、地域の為に時代に合わせた運動を展開して参りました。それを受け継ぐ私たちは、地域に根付いた運動を継承するとともに、時代に応じて変化していかなければなりません。地域を良くするには、私たち自身が活動地域の事を研究し、地域を牽引していくリーダーとしての資質を備え、行政・関係諸団体そして地域の人々と柔軟に繋がる事が大切です。

「ひととの繋がりから地域について新たな学びを得る。」

本年度、当委員会では、人口減少・少子高齢化に伴い、まちの担い手である青年の減少が危惧される中で、ひとづくり事業を通じて、自覚を持って地域の課題に取り組んでいくリーダーの育成を目指します。まずは、地域のリーダーとしての意識を高める為に、実際に地域を牽引した実践者の実体験を聞く機会を提供します。まちの課題に真摯に向き合う事で、地域を牽引出来る柔軟な創造力と実行力を養います。

現在、私たちの活動地域において、地域住民同士の関係が希薄化し、地域コミュニティの衰退に伴う課題が顕在化している中で、様々な団体によってまちの地域力の向上を目的とした事業が行われています。まちづくり事業として、地域に住まう人々が地域へより関心を高める為に、様々な団体と共に人とひと、ひとと地域が繋がりをもつ機会を提供します。自分たちのまちの未来について当事者意識を持つことで、まちづくりへの参画意欲を高め、郷土愛を育むことへ繋がります。

地域力向上委員会では、地域の人々や行政・関係諸団体と積極的に関わりながら、私たちが住まうまちについて見つめ直し、私たちの思い描く未来のために活動します。その繰り返しにより得た経験が、地域を牽引するリーダーとしての成長の糧になり、私たちの成長した姿が魅力となり、地域の人々に、私たちと一緒にまちのために行動したいと思われる運動を展開します。今年一年自身の成長と地域の為に、仲間と共に日々邁進して参ります。